

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年5月17日

【会社名】 レンゴー株式会社

【英訳名】 Rengo Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役会長兼社長 大坪 清

【本店の所在の場所】 大阪市福島区大開四丁目1番186号
(上記の住所は登記上のものであり、実際の業務は下記の場所で行っている。)
大阪市北区中之島二丁目2番7号 中之島セントラルタワー

【電話番号】 06(6223)2371(大代表)

【事務連絡者氏名】 理事 経理部長 飯田 誠

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー

【電話番号】 03(6716)7300(大代表)

【事務連絡者氏名】 理事 広報部長 後藤 光行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成28年5月13日開催の取締役会において、Tri-Wall Holdings Limited（本社：英国領ケイマン諸島、以下「トライウォール社」という。）の株式の100%を、同社の株主であるTri-Wall Asia Limited、鈴木雄二氏、Frank Seyfert氏より取得することについて決議し、同日、株主との間で株式売買契約を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社に関する事項

商号	Tri-Wall Holdings Limited		
本店の所在地	The offices of Offshore Incorporations (Cayman) Limited, Floor 4, Willow House, Cricket Square, P O Box 2804, Grand Cayman KY1-1112, Cayman Islands		
代表者の氏名	ZHAO Hanxi, Yuji SUZUKI, Masahiro ITO, ZHOU Chuihuan, Robert Kyle BAKER, Hironobu NAKANO, ZHANG Xiaoli (Director)		
資本金の額	9,269百万円（平成27年12月現在）		
連結純資産の額	890百万HKD（13,176百万円）（平成27年12月現在）		
連結総資産の額	1,643百万HKD（24,310百万円）（平成27年12月現在）		
事業の内容	重量物包装資材の製造・販売事業を統括するTri-Wall Limitedの株式を100%保有。		
最近3年間に終了した各事業年度の連結売上高、連結税引前当期純利益および連結当期純利益			
決算期	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
連結売上高	1,351百万HKD （19,999百万円）	1,486百万HKD （21,997百万円）	1,456百万HKD （21,555百万円）
連結税引前当期純利益	104百万HKD （1,536百万円）	78百万HKD （1,156百万円）	68百万HKD （1,001百万円）
連結当期純利益	72百万HKD （1,072百万円）	47百万HKD （691百万円）	44百万HKD （656百万円）
提出会社との間の資本関係、人的関係および取引関係	資本関係	記載すべき関係はありません。	
	人的関係	記載すべき関係はありません。	
	取引関係	記載すべき関係はありません。	

1香港ドル(HKD) = 14.8円で換算しています。

平成27年12月期の業績は監査前の数値を記載しています。

(2) 取得対象子会社に関する子会社株式取得の目的

レンゴーグループは、「ゼネラル・パッケージング・インダストリー=GPIレンゴー」をコーポレートステートメントに掲げ、幅広い包装ニーズに総合力で応えるために、製紙、段ボール、紙器、軟包装、重包装、海外の6つのコア事業からなるヘキサゴン経営を推進しています。パッケージングのイノベーションのみならず、営業力の強化、積極的な設備投資、国内外でのM&A等を通じて、業容の拡大と収益力の向上に取り組んでおります。

今回子会社化する予定のトライウォール社は、重量物段ボールの世界的なブランドである「Tri-Wall Pak®」、「Bi-Wall Pak®」等の商標権を有し、アジア、ヨーロッパの各国で事業を展開しているTri-Wallグループの持株会社です。

重量物段ボールは、一般的に、強度の高い原紙を用いた三層段ボールおよび複両面（二層）段ボールを指し、自動車部品や航空機部品をはじめ、電気機器、機械設備、電子部品、ガラス製品等の梱包に使用され、また、国際的な長距離輸送用の梱包材として多く用いられています。特に、「Tri-Wall」ブランドの重量物段ボール製品は、1952年に米国で誕生して以来64年の歴史を持ち、米国をはじめ世界各国の包装規格に適合し、数多くのグローバル企業に採用されていることから、「Tri-Wall」ブランドは強度・耐候性に優れた三層段ボールの代名詞として知られています。

重量物段ボールは、当社グループが主に製造している一般段ボール製品とビジネス領域も異なり、当社グループでは本格的には手掛けていない分野です。当社グループは、日本国内はもとより中国国内に17工場、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム等のASEAN諸国に38工場を有していることから、トライウォール社を子会社化することにより、当社グループの既存顧客への重量物段ボール製品の拡販、また、Tri-Wallグループの顧客に対する当社グループ拠点を通じた一般段ボールをはじめとした当社取扱製品の販売というシナジー効果が見込まれます。

重量物段ボールの世界的ブランドであるTri-Wall製品を当社グループの製品ラインアップに加えることにより、当社グループのコア事業の1つである段ボール事業の一層の強化につながるものと判断しております。本件株式取得により、お客様の幅広い包装ニーズにこれまで以上に応えることで、より一層の業容拡大、業績向上につなげてまいります。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

トライウォール社の普通株式	約244億円(221,750千USドル)
アドバイザー費用等	約4億円(見込)
合計(概算額)	約248億円